

平成25年度国立能楽堂特別講座

シンポジウム『能面と面袋』

一面袋から探る能面の伝来

面袋は単なる能楽面の緩衝材・保護材ではなく、能面を大切に思う所有者の意識が反映されたものです。そこには、能面だけでは解らなかった所有者の情報や時代の証言が込められています。今回は、能面の展示ではあまり紹介することのない「面袋」に光を当て、「面袋」が教えてくれた能面の秘密をご紹介します。

パネリスト 杉山末菜子（福岡市博物館）
花田美穂（米沢市上杉博物館）

司会進行 門脇幸恵（国立能楽堂）

日時：平成26年3月5日（水）16時～18時

場所：国立能楽堂大講義室（定員160名）

◇応募締切 平成26年2月26日（水）必着

◇1講座につきお一人様1枚の往復ハガキでお申し込み下さい。

往信ハガキに 1.住所 2.氏名 3.講座の日付 4.講座タイトルを、返信ハガキには郵便番号、住所、氏名を明記の上、下記宛先までご応募下さい。

〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

国立能楽堂「特別講座」係

◇応募者多数の場合抽選を行います。返信ハガキの発送をもって抽選結果の発表にかえさせていただきます。

◇講座の日程等は、日本芸術文化振興会ホームページでもご確認いただけます。

◇駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

◇問合せ先 国立能楽堂調査資料係

Tel03-3423-1331(代)

